

どのむかしばなしかな？⑤

なまえ

むかしばなしのあらすじと、ただしい「だいめい」をせんでむすびましょう

## 1

こころやさしいおじいさんとおばあさんと、よくぶかいじわるなおじいさんとおばあさんがとなりどうしにすんでいました。あるひ、やさしいおじいさんのところにいぬがはしってきました。いじわるじいさんのはたけをあらしているというのです。

かぐやひめ

## 2

たけとりのおじいさんがたけをきつてみると、ひかりかがやくたけをみつめました。おじいさんがきつてみると、そのなかにはちいさなおんなのこがいたのです。こどもものないおじいさんはいえにつれてかえり、おばあさんとそだてることにしました。

じゅうにしの  
はじまり

## 3

むかし、かみさまがどうぶつたち「こんどのがんたんにわたしのところ」にきなさい。じゅうにばんめまでについたものは、これからいちねんこんたいでどうぶつのだいしょうとする」とおふれをだしました。

はなさかじいさん

## 4

びょうじやくなおかあさんとおこのこがくらししていました。おおかあさんにくすりをかいたくてもおかねがたりず、かえません。ゆうふくなおじいさんにおかねをかりてくすりをかいました。おかねをかえすために、おとこのこはいっしょうけんめいはたらきました。

ごんぞうむし

